

7 ソフトテニス競技 実施要項

- 1 主催 大分県高等学校体育連盟
- 2 期 日 令和2年 10月31日(土) 8:10 学校別練習開始
8:20 受付
9:00 放送による連絡
9:15 団体戦試合開始
11月1日(日) 8:10 学校別練習開始
8:20 受付
9:10 個人戦試合開始
11月2日(月) 予備日
- 3 場 所 大分スポーツ公園 昭和電工テニスコート TEL097-528-7930
- 4 競技規則 (公財)日本ソフトテニス連盟発行「ソフトテニスハンドブック」に則る。
- 5 競技種目 団体戦 ダブルス3ペアによる点取り対抗戦
個人戦 ダブルス
- 6 競技方法 団体戦 トーナメント・リーグ方式(7ゲームマッチ、ベスト4よりリーグ戦)
個人戦 トーナメント方式(7ゲームマッチ)
- 7 参加資格 「令和2年度大分県高等学校新人大会実施要項」の参加資格に準ずる。
- 8 参加制限 (1) 団体戦のエントリーは各校1チーム(監督1名、選手4名以上8名以内)とする。
選手が6人に満たないチームは1ペアを棄権とし2ペアで競技すること。
監督は当該校職員もしくは県高体連に登録し学校長の認めた外部指導者とする。
外部指導者は、必ず外部指導者登録証を胸部に示して参加すること。
(2) 個人戦へのエントリーペア数は制限しない。
- 9 参加申込 (1) 方法 高体連ホームページより参加申込書をダウンロードし作成の上、公印を押印し郵送もしくは持参する。
参加申込書に全選手の同意書を同封すること。
また作成したデータを「〇〇高校・男子(女子)」というファイル名に変えてメール送信する。県立学校は庁内連絡での送信可。
(2) 期限 申込書 令和2年10月9日(金) 必着
データ 令和2年10月8日(木) 正午必着
(3) 宛先 〒870-0931 大分市西浜4-2 大分商業高校内
ソフトテニス専門部 委員長 佐藤光晴 宛
メール送信先 satou-mitsuharu@oen.ed.jp
- 10 参加負担金 選手ひとりにつき加盟校600円・非加盟校1000円。大会当日の受付で納入する。
棄権した場合でも納入する(エントリー時点で納入義務が発生する)。

受付時に全国高体連ソフトテニス専門部負担金(選手1人100円、県総体で集金予定だったもの)も合わせて集金しますので、参加料と別に納入してください。
- 11 出場権の獲得 団体戦男女1・2位校に全日本高等学校選抜大会九州地区予選会への出場権を与える。
個人戦男女上位12ペアに全九州高等学校新人大会への出場権を与える。
(新型コロナウイルス感染拡大状況によっては上位大会の中止があり得る)
- 12 組合抽選 (1) 令和2年10月12日(月) 9:30~ 大分県高体連事務局(大分商業高校内)
(2) 組み合わせ抽選は、支部代表による専門部委員会で抽選基準に基づいて行う。
- 13 連絡事項 (1) 本大会は、無観客開催とする。会場に入場できるのは、選手・監督・引率教員・役員のみとする。一般観客はもちろん、保護者・家族・親族も入場できない。
(2) 参加選手は高体連指定の参加同意書を参加申込書に同封すること。
(3) 大会使用球は、団体戦はケンコーボール、個人戦はアカエムとする。
(4) ラケット・シューズ・ユニフォーム等は(公財)日本ソフトテニス連盟公認のものを使用・着用すること。
(5) ゼッケンは(公財)日本ソフトテニス連盟仕様を使用すること。
(6) 感染症等の対策に関する留意事項は別紙の通り

感染症等の対策に関する留意事項について

ソフトテニス競技専門部

1 全競技共通事項

- (1) 生徒の参加については、参加同意書を提出すること。
- (2) 参加する学校は、選手・監督の体調管理表及び行動履歴表（別紙様式）を作成すること
- (3) 競技専門部は、競技役員等、来場者の体調管理表及び行動履歴表（別紙様式）を作成すること。
- (4) 発熱等の症状がある場合は、参加を見合わせる。こと。（当日の体調急変を含む）
- (5) 参加者は、マスク着用（息苦しさを感じた時は外す）、咳エチケット、こまめな手洗いなど、基本的な感染症対策を徹底すること。
- (6) 競技会場各所に手指消毒薬を、トイレ等には手洗い用石鹸を準備すること。
- (7) 大会は、無観客を原則とする。
- (8) 密閉を避けるため、定期的に会場の換気を行う。
- (9) 密集を避けるため、人が集まる場面では1～2メートル程度あけさせる。更衣室等の利用に当たっては短時間の利用とし一斉に利用しない。
- (10) 密接を避けるため、握手やハイタッチなど身体的接触をしない。近距離での会話や発声をしない。
- (11) 各専門部が作成する実施要項及びプログラム等に「感染症等の対策に関する留意事項」を明記すること
- (12) 感染防止対策を講じていても、県内の感染状況等に鑑み、急遽、大会中止や延期となる場合がある。

2 ソフトテニス競技における3密（密閉、密接、密集）の回避対策

【大会本部】

- ・大会期間中の会場入場者は、選手・監督・引率教員・役員のみとする。
- ・会場内で人との接触を減らすために、選手、役員の導線を区分する。
- ・開会式と監督連絡会を行わない。必要事項は、事前連絡及び会場での放送で行う。
- ・主催者で消毒液を用意し、会場内に設置する。
- ・会場内のトイレに液体せっけん消毒液を設置する。
- ・更衣室、控室等は、こまめな換気を行うので協力すること。また、利用時間や利用人数を制限する。
- ・大会本部室においても定期的に換気する。
- ・フェンス後ろに立っての応援や、声を合わせての応援を禁止する。
- ・プレイ中のハイタッチや試合後の握手などの身体接触を禁止する。

【選手・役員等】

《密閉》

- ・運営棟、更衣室は、こまめな換気を行うので協力すること。
- ・更衣室は、利用時間や利用人数を制限する。
- ・トイレの使用に際しては、複数で立ち入らないように注意すること。
- ・選手は、競技中以外はマスクを着用すること。
- ・役員・監督・引率教員等については、常時マスクを着用すること。

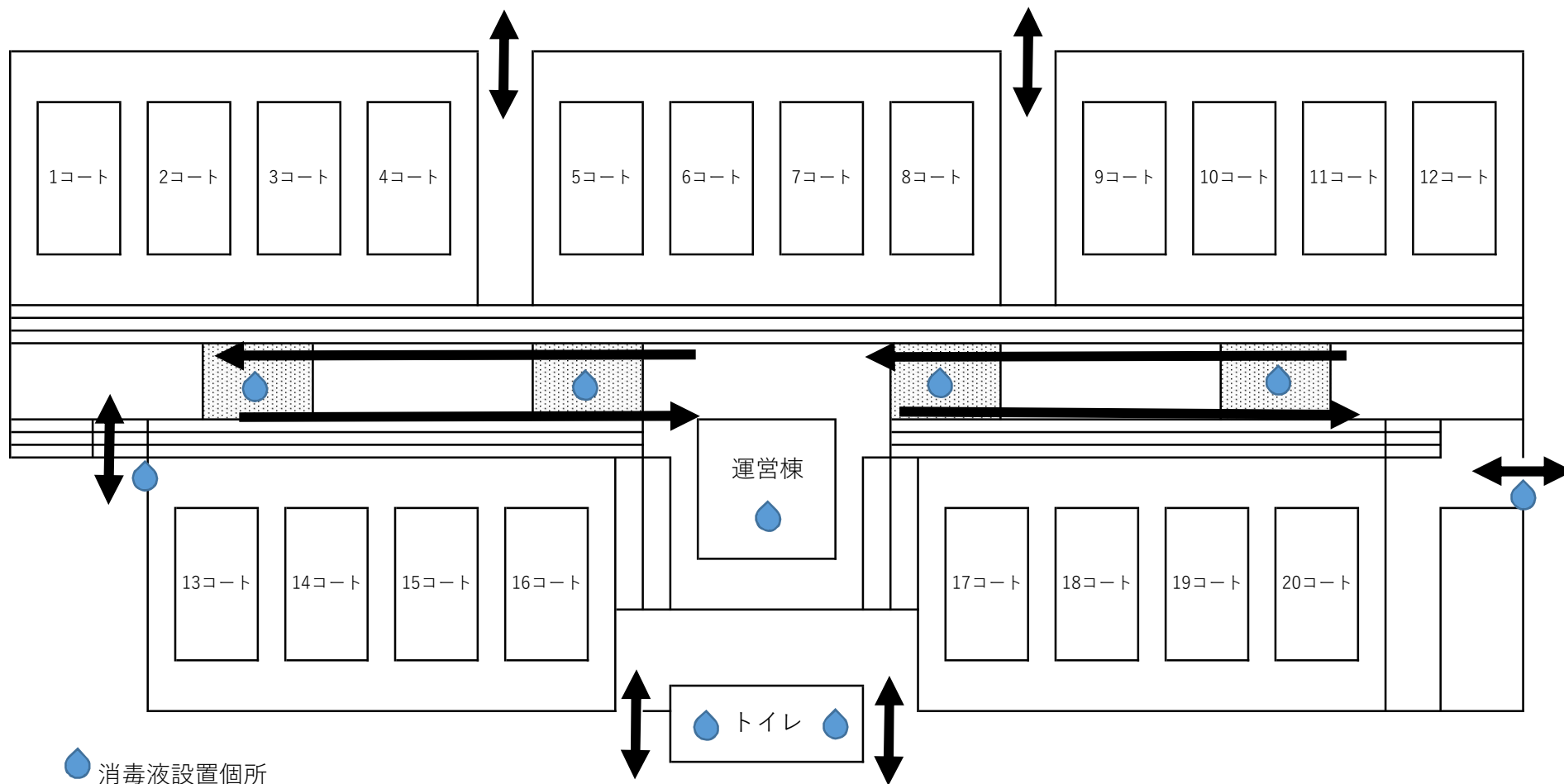
《密接》

- ・会場ベンチは、隣の人と1人分以上間隔を開けて座ること。
- ・各学校・個人で消毒液（アルコール等）を持参し、使用したベンチ座面や応援したスタンドの手すりなど適宜消毒をすること。
- ・会場内で人との接触を減らすために、選手、役員等の導線を区分しているのに注意すること。

《密集》

- ・競技役員、補助員等の座席、観客席は、できるだけ2mの距離を保つこと。
- ・密にならないよう各チームは、他校と1～2mの間隔を開け、同一チーム内でも密接を避けること。
- ・対戦終了後は敗者審判とするが、審判業務終了後は可能な限り速やかに帰宅すること。
- ・雨天時は控え場所が限られるため、雨合羽等準備し密集を避けられるようにしておくこと。

大分スポーツ公園昭和電工テニスコート 配置図



会場内の通行は、右側通行とし、人同士の接触を避ける